



みいな



みんなで

いっしょに

なかよく

男女共同参画社会ってどんな社会？

「男女共同参画社会」とは、性別に関わりなく一人一人の人権が尊重され、その個性と能力が発揮できる社会です。男女共同参画社会の実現のためには、みなさん一人一人の取り組みが必要です。この機会に誰もが輝ける社会について一緒に考えてみませんか？

家庭では



家事・育児・介護などは、家族みんなで協力して取り組みましょう。

職場では



男女がともに働きやすい職場の環境整備に取組みましょう。長時間労働や育児支援制度等の見直し、周囲の理解が重要です。

男女共同参画社会

学校では



個性と人権を尊重し、進学や就職の際には、個人の適性を尊重した進路選択がなされるようにしましょう。

地域では



地域活動は性別や年齢に関係なく、誰もが主役です！



学校における男女共同参画推進に向けて インタビュー……………2～3ページ
 男女共同参画推進事業者表彰 誰もがきらりセミナー とちぎ県民のつどい 男女共同参画週間 4コマ漫画…4ページ

“学校”における男女共同参画推進に向けて

教育分野における男女共同参画について、那須塩原市立塩原小中学校長の**丑越 薫先生**と児童生徒サポートセンター所長の**薄井 拓氏**にお話をうかがいました。

那須塩原市立塩原小中学校 — 校訓 共に生きる —



学校紹介

平成26年度に施設一体型小中一貫校として開校し、平成29年度に栃木県内に2校しかない義務教育学校「塩原小中学校」に生まれ変わりました。校訓「共に生きる」、学校教育目標「自分を磨き 人に優しい児童生徒の育成」。道徳教育を大切にしており、毎週の授業で学んだ足跡を掲示物として残したり、子どもたちが思い思いにディスカッションをしたり、新聞のコラム「10代の声」に投稿したりすることで、心の成長の糧としています。中でも力を入れているのが「言葉遣い」。子どもたちは兄弟・姉妹と喧嘩をするような気持ちで、友だちへ乱暴な言葉を使うことがありました。「この小中学校から相手を傷つける言葉をなくしていきたい」という思いを校長だよりや朝会などを通して発信したり、「傷つける言葉を使った・使わなかった」という子どもたちへのアンケート調査を実施・その結果を発表したりすることで、相手を思いやる人権感覚をもった人になるよう真剣に取り組んでいます。

丑越 薫 先生

- 宇都宮大学卒業。中学校教諭として23年間勤務後、那須教育事務所指導主事として3年勤務。教頭6年、校長1年を経て、平成28年4月より現在の塩原小中学校の校長となる。
- 那須地区中学校長部会副会長
- 那須地区中学校教育研究会国語部会長
- 家族構成／夫、娘3人、母
- モットー／自分がされて嫌なことは人には絶対にしない。

また、地域行事にも積極的に参加をし、体験活動を通して、自分たちの住んでいる地域への愛を育んでいます。

その一つとして、6・7年生（中学1・2年生）で東京へ、9年生（中学3年生）で修学旅行先へ、手作りのパンフレットをもって行って塩原のPR活動を行っています。



学校における男女共同参画の現状について教えてください

子どもたちの男女の差はなく、みんな友だちと仲良く過ごしています。名簿も男女混合ですし、野球などの部活動に女の子も入っています。

先生方の意識も昔とは変わり、来客時など、男性の先生もお茶をついで持ってきてくれます。特に若い先生は自ら行ってくれますね。私たちは、お互いの得意分野を生かして、子どもたちと関わろうとしています。歌が上手な先生には歌を歌ってもらったり、スポーツが得意な先生には一緒に子どもたちと走ってもらったりします。共に子どもたちのために頑張る同志としてお互いを認め合っているので、うまくいっているのだと思います。

丑越先生ご自身の歩みについて教えてください

大学を卒業後、教育の分野で36年間、家庭に入れば妻として母として、母や夫に支えられ、無我夢中で家事・子育てとの両立をしてきました。昔の職場は男性社会。若い頃は生徒に対して、「厳しくしないとイケないんじゃないか」と思い、男の先生の真似をして、怖いふりをした時期もありました。中学校では、「私のような女の先生では役に立たないんじゃないか」と悩み、教師を辞めることを考えた時期も。そんな時、男性の先輩が「女性の先生にしか出来ないことがあるんだよ」「みんなで協力して子どもたちのために頑張ろう」と励ましてくれ、続けることが出来ました。「忙しい学校の先生のお母さんはヤダ」と泣いていた娘たちも今、同じく教職に就いています。「先生をしていて大変だけど楽しい」という娘たちの声を聞いて、先生になって私も本当に良かったと思っています。

最後にメッセージを

校訓の「共に生きる」にあるように、男性・女性に関わらず、人に優しい心を持ち、自分も大切に、お友だちも大切にしながら、お互いを認め合い、お互いに伸ばし合うような子どもたちを育てていきたいです。また、自分自身の意見を持ち発信できる子に、地域塩原を愛してくれる子に育ってくれたらと願っています。そんな子どもたちを育てるために、これからも全力で頑張っていきます。



那須塩原市児童生徒サポートセンター

施設紹介

児童生徒サポートセンターは悩みを抱えている児童生徒への支援を行い、健やかな成長と将来の自立をサポートする施設です。那須塩原市教育委員会学校教育課の所管で、電話や来所による相談を行っています。

（所在地：那須塩原市錦町7-3 電話：0287-63-8526）
土・日・祝日・年末年始除く 午前9時～午後4時まで



男女共同参画について

男性、女性と分けるのではなく、1人の人間としての、個の尊厳が大切なのだと思います。また、いつどこで、その子の人生が変わるかは分かりません。子どもたちのチャンスを逃さないように努め、人との触れ合いや体験の中で感じることで、生まれることを大切にしています。人と人との関わりが一番大切なのだと思います。

最後にメッセージを

子どもたちには、沢山の人が今支えられ、与えてきてもらったものを、いつか、自分が支えることができるような、返すことができるような、与える立場になれるような人間になってもらいたいと願っています。そして何より“自分を大切”にしてもらえることを願っています。

男女共同参画推進事業者表彰制度のお知らせ

本市では、男女共同参画社会の実現を目指して、男女がともに働きやすい環境づくりを積極的に取り組んでいる市内事業者を表彰します。

令和元年度は次のとおり募集しますので、ぜひご応募ください。

対象となる事業者 市内に事務所または事業所を有する事業者(国、地方公共団体等は除く)

表彰基準 以下の取組みを積極的に行っている事業者

- 性別にとられない能力活用や女性の職域拡大のための取組み
- 仕事と家庭生活、その他の活動との両立を支援するための取組み
- 男女の人権に配慮し、男女がともに働きやすい職場の環境整備のための取組み
- その他、男女がともに参画できる社会づくりに向けた取組み

募集期間 令和元年6月17日(月)～8月19日(月)

応募方法 応募用紙等と事業者の概要が分かる資料を添えて、市民協働推進課に提出してください。

※応募用紙等は、市民協働推進課窓口で配布します。また市ホームページからもダウンロードできます。

平成30年度受賞事業者 ① 株式会社 伸光製作所那須工場 ② 株式会社 栃木プロジェクトプロ
③ 有限会社 菊地市郎商店 ④ 西那須野内科循環器科クリニック



「令和」



作：miina 絵：daisuke

誰もががらりセミナー「体験! みんなにやさしい避難所づくり」

日時 令和元年9月17日(火)
10:00～12:00

場所 西那須野公民館 (那須塩原市太夫塚1-194-78)

内容 女性・子ども(子育て)・高齢者(介護)の視点での居住スペースづくり、トイレの衛生対策について、避難所グッズ(段ボールベッド、間仕切り、簡易トイレ等)を組立てながら考えていきます! 詳細は後ほど広報誌等でもお知らせします。



男女共同参画社会を考える“とちぎ県民のつどい”

開催日 令和元年6月22日(土)

会場 パルティ(とちぎ男女共同参画センター)ホール
(宇都宮市野沢町4-1)

内容 10:30～……地域活動発表
13:00～14:30…講演会
アパショナータ代表 パク・スックチャ
「アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)
～それって本当に正しいの? 見方を変えたら世界が変わる～」

参加費 無料

女性は管理職に
向かない

男性は家事が
下手



そう思っていますか?

申込先 栃木県女性団体連絡協議会 TEL・FAX 028-665-7710
(電話対応 火・木10:00～16:00)

“男女共同参画週間”

毎年、6月23日から29日までの一週間は「男女共同参画週間」です。

2019年度 “男女共同参「学」”
キャッチフレーズ “知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる”

編集委員/阿久津一志 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子 和氣喜美子
編集/みいな編集委員 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課

〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108番地2

Tel: 0287-62-7019 Mail: kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp